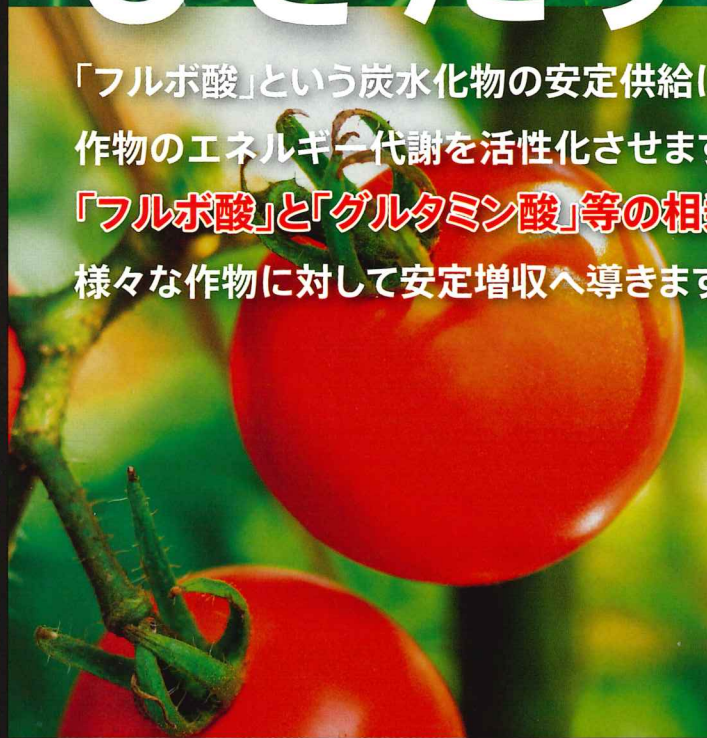


Bio stimulants

植物の 成長能力を ひきだす!

「フルボ酸」という炭水化物の安定供給により、
作物のエネルギー代謝を活性化させます。

「フルボ酸」と「グルタミン酸」等の相乗効果により、
様々な作物に対して安定増収へ導きます。



MABOOST マブースト | ベースアップG

作物の成長エネルギーを長期間供給する根圏施用粒状バイオスティミュラント資材※1



BASEUP-G

(ベースアップジー)

総輸入元:  三井物産アグロビジネス株式会社

※1: バイオスティミュラントとは日本語に直訳すると「生物刺激剤」。近年、世界中で注目を浴びている新しい農業資材カテゴリーであり、植物の健全さ、ストレスへの耐性、収量と品質、収穫後の状態及び貯蔵などについて、植物に良好な影響を与えるものである。

商品の特徴

「BASE UP-G」に含まれる低分子フルボ酸はpHに関係なく溶解し、作物の根から直接吸収されて、速効的に光合成量を増やす効果と発根促進作用(植物ホルモン類似効果)が期待できます。また、作物に対する炭素、窒素、ミネラルなどの養分補給能力を向上させますので、より健全な生育が得られます。

「BASE UP-G」使用



「BASE UP-G」使用



(左) ネギ9/24散布日時点の様子、試験地:埼玉県深谷市 (右) ネギ11/29表層追肥後66日時点の様子

【参考表】フミン酸と低分子フルボ酸の特性比較

「BASE UP-G」は、従来の土壌改良を目的としたフミン酸(腐植酸)主体の資材と比べて異なる作用を示します。

	フミン酸(腐植酸)	フルボ酸
水への溶解性	酸性水には不溶	pHに関係なく溶解
土壌中の移動性	移動しにくい	移動しやすい
植物への効果	土壌を介した間接的效果	植物への直接的な効果(発根促進等)
主な作用	土壌の物理性改良 保肥力の改善 土壌のリン酸吸収着軽減 土壌微生物の活性化	光合成能の増強 根の伸長及び根毛形成の促進 ミネラルのキレート作用による吸収増加 根の生理的活性の増大

豊富に含まれたグルタミン酸

「BASE UP-G」には遊離アミノ酸、特に「グルタミン酸」が豊富に含まれております。作物に吸収されたグルタミン酸は、タンパク質合成に利用されます。曇天又は低温時に光合成が阻害されても、グルタミン酸を補填することで、植物体内のタンパク質合成が進行し、生育不良を改善する効果が知られております。

BASE UP-Gの使用方法

10aあたり標準施用量10~15kg(施用量は5~40kg)を目安とし、全層施肥(基肥)もしくは生育初期に表層追肥します。施用量や施肥回数は、栽培する作物の生育具合を見ながら加減してください。また、粒径2~3mm中心の粒状品で粒揃いがよく、ブロードキャスト等の機械による施肥作業にも適しております(仮比重:0.72)。そのため、表層追肥等、液肥とは異なる施肥方法が可能です。

BASE UP-Gの有効成分

	窒素全量	水溶性加里	フルボ酸	フミン酸	遊離アミノ酸
保証成分	7.5%	4.0%	-	-	-
その他含有成分		-	20.5%	8.5%	9.5%

※この肥料1袋(20kg)には窒素1.5kg、リン酸0kg、加里0.8kgが含まれております。

使用上の注意事項

- 吸湿性が高いため、開封後は短期間で使い切ってください。開封後に保管する場合、密封して直射日光を避け、乾燥した場所で保管してください。
- 強アルカリ性の土壌改良資材及び農薬とは、混用散布しないでください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。誤って飲み込んだ場合、直ちに医師の診断を受けてください。
- 施肥作業後は、洗顔やうがいをし、皮膚等への付着物を洗い流してください。